

社会のインフラとしての保育を ますます拡充させるために

ル・アンジェ株式会社

採択テーマ ITにより安心・安全と利用満足度が向上する総合保育サービス

保育専門の会社として、子育てを応援。ベビーシッター、病児保育、居宅訪問型保育、保育園、家事代行のそれぞれの事業を通じて、家庭と子育てにゆとりと楽しさをもたらすことをめざしている。少子化における子育ての不安を解消し、社会全体に良い方向のスパイラルを生み出そうと、IT活用や人材育成にも力を入れて取り組んでいる。

キーワード 子育てに不安の無い社会をつくる



事業部長：渡辺 康雄さん



丁寧な保育を心がけ、安心・安全への取り組みを重視している。



千葉県、埼玉県にて3園の小規模認可保育園を運営。2021年4月には東京都墨田区にも開園する予定である。



2019年には「IT導入によるベビーシッター事業の新展開と小規模保育と家政婦紹介事業のサービス提供」のテーマで、東京都経営革新優秀賞を受賞した。

◆保育とITの融合によってサービスをさらに前進させる

ル・アンジェという社名の由来は、天使。子どもを見た時の「まるで天使!」という感動を大切に、家族へ幸せを運ぶ天使のような存在でありたいという願いが込められている。保育の事業を幅広く展開しているが、次の一步を踏み出すために革新的サービスの事業化支援を受けた。事業部長の渡辺康雄さんは「保育とITの融合によって、さらに良いサービスを提供したいと考えていました。支援を受けながら、どこに資本を集中させたら良いか、一番大事なセキュリティを確立しながら戦略を考え直し、お客様の大きな信頼にも結びつきました」と語る。

◆ビジネスに対して誠実でありたいという想いをカタチに

支援期間内に、保育管理システムの大規模な改修が完了。企業や自治体の利用の増加に対応し、マスタ登録や受発注管理の自動化、簡便化、クレジット決済対応、アラート機能などの追加機能を開発することができた。こうした整備により、ベビーシッターや病児保育、保育園などの事業運営を一体化し、保育人材を効果的に配分できるようにもなったという。また、豊島区、江東区、練馬区、杉並区から居宅型保育事業を受注。「自分たちのビジネスに対して誠実でありたい」という想いを一つひとつカタチにしながら、順調に成長を続けている。

◆子育てに関わるすべての人の安心・安全に向き合いたい

「当たり前かもしれませんが、お客様が望まれているサービスをできるだけ提供したいし、お困りごとには真摯に向き合いたい。また、当社で働いているベビーシッターさんや保育士さんが、さらに安心して働ける環境もつくりたいです。そのためにも、支援を受けながら基盤を整備できたのはよかったです」と語る渡辺さん。さらに「ベビーシッターなどの子育てサービスは、まだ気軽にお使いいただけていない面もあります。管理における安心・安全を確保しながら、社会のインフラとしての確立へ取り組んでいきたいです」と言葉に力を込めた。



さまざまな保育のニーズに合わせて事業展開し、ITを活用した先駆的な取り組みも行っている会社です。待機児童ゼロ、女性のワークライフバランス実現に向けて、多くの人が関わる社会的課題の解決に取り組んでいる姿勢は、これからも注目されます。

会社概要

所在地 ● 東京都渋谷区南平台町1-10 いちご南平台ビル6F TEL ● 03-3477-1287 URL ● <https://www.leange.co.jp>
代表取締役 ● 野口 正太郎 設立 ● 2006年6月 資本金 ● 300万円